

[PRESS RELEASE]

2005 年 4 月 25 日

富士通フロンテック株式会社

「大宮ソリューションセンター」の開設について

～実機ゾーンの入室管理に手のひら静脈認証装置を採用し、お客様の資産セキュリティを強化～

当社は、本年 2 月 1 日の事業再編により、従来のハードウェアの開発・製造主体のビジネスに、ソフトウェア事業を加え、システム開発から運用等のサービス業務まで一貫した新体制を構築するため、「ソフト・サービス事業本部」を設置しました。その中核拠点として、本日 4 月 25 日、さいたま新都心に「大宮ソリューションセンター」を開設いたしました。

「ソフト・サービス事業本部」では、お客様のビジネス環境が急激に変化する中で、特に以下の分野に注力していきます。

(1) ATM、営業店端末、POS 分野

ハードウェア、ソフトウェア、サービスを統合し、ライフサイクルの全局面でお客様のベストパートナーを目指します。

(2) 先進技術分野（手のひら静脈認証、RFID など）

ハードウェア、ソフトウェア一体の強みを活かし、先進技術応用ビジネスを創造・拡大します。

(3) 産業、公共、基盤、組込みソフトウェア、ネットワークサービス分野

金融、流通で培った高い技術力と生産性で信頼性の高いソリューションを提供します。

今後、先進の技術力をベースに、ハードウェア、ソフトウェア、サービスの三位一体の事業を加速するため、上記分野におけるお客様へのワンストップ・ソリューション提供の SE 拠点として、「大宮ソリューションセンター」を開設し、真にお客様起点に立脚したビジネスを展開していきます。

「大宮ソリューションセンター」の特長

本センターは、都心から 30 分の好アクセス地点にあり、お客様の対応に最適です。加えて、当社本社(東京都稲城市)と当社グループのソフトウェア開発会社である株式会社富士通フロンテックシステムズ(群馬県前橋市)の中間点に位置しているため、お客様のご要望にスピーディーに対応できます。

基本コンセプトとして、ビジネスのスピードアップとスムーズなコラボレーション・コミュニケーションの実現を目指す業務効率性、そして、お客様の資産を保管している実機ゾーンでの「手のひら静脈認証装置」採用などによるセキュリティ対策を特長としています。

(1) 業務効率性を追求したワークスタイル

稲城市、川崎市、前橋市、大宮市に分散していた約 400 名の SE を集結させることにより、“Face to Face”のコミュニケーションと最先端の IT 技術が両立したワークスタイルを実践します。

また、ノンテリトリアルオフィスや無線 LAN 付ノートパソコンの採用により、社員はその日の業務内容に応じたワークスペースを自由に選んで仕事を行い、業務効率化を図ります。

(2) 万全なセキュリティ対策

本センターでは、人・情報・ネットワークの各レベルで、以下のようにさまざまなセキュリティ対策を講じており、ビジネスパートナーとして、お客様がご安心いただける環境を実現しています。

- ・センターへの入室管理のカードゲートシステムに加え、実機ゾーンへの入室管理には、非接触型バイオメトリクス(生体認証)技術を用いた当社商品「手のひら静脈認証装置」を採用しました。これにより、お客様の大切な資産を保管している実機ゾーンのセキュリティを確保します。同時に、金融機関端末以外での同システムの運用を本センターにおいて実践・実証して、当社商品やソリューションに反映していきます。
- ・業務で使用する全てのパソコンへのパスワード設定はもちろん、暗号化ソフトウェアの採用により、さらにデータを保護します。
- ・認証サーバの導入により、本センター内のネットワークへの不法アクセスを防止します。

「大宮ソリューションセンター」の概要

- (1) 事業所名 : 大宮ソリューションセンター
- (2) 住所 : 〒330-6021 埼玉県さいたま市中央区新都心 11-2
明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー 21 階(受付)、13 階
- (3) 最寄駅 : さいたま新都心駅 (JR 京浜東北線、宇都宮線、高崎線) から徒歩 2 分
北与野駅 (JR 埼京線) から徒歩 5 分
- (4) 収容人員 : 約 400 名
- (5) 延床面積 : 2,827 m² (2 フロア合計)

以 上

報道関係お問い合わせ先

富士通フロンテック株式会社

企画広報室

電話 : 042-377-2544 (直通)

E-mail : ir@frontech.fujitsu.com

画像 1 入居ビルの概観



画像 2 実機ゾーンの入口



画像 3 手のひら静脈認証装置

